

小海町 公民館報



町花・サラサドウダンツツジ



令和7年度 小海中学校卒業式 3月18日



もくじ

もうすぐ一年生……………	2ページ
アイラブ小海 (244)……………	2ページ
みんなの楽集館／羅針盤……………	3ページ
小学校スケートクラブ員大会結果……………	4ページ
中学校スケート大会……………	5ページ
小海町スケート選手大活躍……………	6ページ
インターハイ 小海高等学校スケート班……………	6ページ
スキー・スノーボード教室開催……………	7ページ
第31回ソフトバレーボール大会開催……………	7ページ
地域の多文化共生推進……………	7ページ
教育委員会だより……………	8～9ページ
町の広報……………	10～25ページ
やすらぎ園だより……………	26～27ページ
美術館ニュース……………	28ページ
フォトニュース……………	28ページ
小海の自然……………	28ページ

第
566
号

令和8年3月1日現在

() 内の数字は前回対比です

世帯数 1,941戸(-3)
人口 男性 2,023人(-7) 合計 4,116人(-12)
女性 2,093人(-5)

発行日 令和8年3月27日
発行者 小海町公民館
編集者 小海町公民館報編集部
長野県南佐久郡小海町豊里285番地
TEL 0267-92-4391

印刷所 臼田活版株式会社



小海保育所から二十名の皆さんが卒園されます。(令和八年三月一日現在)
ピカピカの一年生を楽しみにしながら毎日を元気いっぱいに過ごしてまいります。卒園予定の皆さんは次のとおりです。

- 油井 怜和(れお)
- 遠藤 暁也(ときや)
- 井上 蒼太(そうた)
- 鷹野 翠(すい)
- 阿部 壮介(そうすけ)
- 小口 友珠(ゆうず)
- 宮崎 真緒(まお)
- 佐藤 ゆま(ゆま)

- 小池 莉心(りこ)
- 篠原 琉一(りゅういち)
- 中島 叶夢(とむ)
- 古清水菜月(なつき)
- 黒澤 桂吾(けいご)
- 篠原 直莉(すぐり)
- 新津ひかり(ひかり)
- 黒澤 幸斗(ゆきと)
- 篠原莉々菜(りりな)
- 原 煌樹(こうき)
- 松井 琢磨(たくま)
- 井出 大智(だいち)



マイフェア小海私のカウンティ (244)



小海町農産物加工直売所
プチマルシェ

池田 英訓

こんにちは、小海町直売所店長の池田英訓と申します。

現在、小諸市在住です。自宅近くの父の実家には

りんご園と田んぼと畑があり、毎年様々な作物を作っています。

また小海町には母の実家があるために年に数回は来ていた時期もありました。

加えて前職で佐久穂町の料理の仕出し屋に勤めていたこともあり、お弁当配達や料理のケータリングサービスで小海町をはじめ南佐久には頻繁に来ておりました。

たまたま見た求人情報で小海町直売所に興味を持ち、

入社して今年で約三年半になります。

今まで色々な接客業・販売業経験があり、入ってからは副店長として働いていたのですが、昨年二月の末、前店長が不慮の事故の為に亡くなられ、今は後任として店長をしております。

小海町直売所には約百三十名の生産者さんや、加工施設を利用して漬物・おやき・おまんじゅう・お餅・プリン・クッキーなどのお菓子を作るグループの皆様にご協力頂いております。季節の新鮮な野菜から様々な加工食品が並び、当直売

所の魅力となっております。店舗内のまめカフェでは

手作りのお弁当やお惣菜を販売しており、ランチタイムは食事メニューも豊富に提供しております。

小海町特産の鞍掛豆を使ったメニューや手打ちそば、オリジナルブレンドコーヒーが人気です。

まだ店長として日は浅いのですが、今後も、小海町の新鮮野菜や伝統のお漬物・加工品を広め、地域の皆様にお買い物を楽しんで頂けるような憩いの場所を目指していきたいと思っております。これからも小海町農産物



入学を楽しみに待つ年長さくら組の皆さん

加工直売所(プチマルシェ)をよろしくお願いたします。



みんなの楽集館



図書館お菓子づくり教室

「小山豆腐さんのおからを使ってスコーンをつくろう!」開催

さる12月7日(日)、『^{おから}雪花菜野』の岸由香里さんを講師に迎え、小山豆腐さんのおからを使った「こどもお菓子づくり教室」を開催し、保育園児童や小学生から大人まで参加いただきました。少し緑がかった鞍掛豆のおからを混ぜて食材の触感も楽しみながら、それぞれが個性あふれる形の美味しいスコーンを作りあげました。会場には町の特産品『鞍掛豆』への興味や知識が深まるように、お豆腐や豆の絵本や児童書、さらに色々な種類の豆サンプルの展示も行いました(豆サンプルと地粉、南相木・くみちゃん農場さんご提供)。



地域の食材を使って口にするものを自分でつくる楽しみ、町の特産品を知る楽しみ、楽しく食べる楽しみを味わっていただきました。集中して作業する子供達に講師もスタッフも脱帽、お腹一杯、大満足な時間となりました。

令和8年度 移動図書館のご利用案内

今年度の移動図書館時間と停車場所をお知らせいたします。

毎月第1と第3の火曜日に行きます(該当日が祝日の場合は翌週に行きます。)

各地区へ何う時間帯と停車場所は下記のとおりです。利用状況により、到着時間が多少ずれることもあります。ご了承ください。多くの皆さんのご利用をお待ちしています。利用状況によりコースを設定してあります。

第1コース (第1火曜日)

《午前》
 9:00 町営バス車庫
 ↓
 9:20頃 小海町高原美術館前
 ↓
 9:45頃 稲子本村バス停前
 ↓
 10:00頃 芦谷 光コーポ前
 ↓
 10:10頃 こうみの里
 ↓
 10:35頃 小海原メガソーラー小海前
 ↓
 10:45頃 小海なかよし児童館
 ↓
 11:00頃 土村栄町公園

第2コース (第3火曜日)

《午前》
 9:00 中村バス停
 ↓
 9:10頃 本村 海神社前
 ↓
 9:25頃 親沢消防団詰所前
 ↓
 9:45頃 杉尾 集落入口(下)
 ↓
 10:00頃 本間下 大田団地

第1コース 4月 7日(火)
第2コース 4月21日(火)
からはじまります。

図書館で借りた本も
移動図書館のときに
返却できます



「こんな本ありますか?」
「この本がかりたい」など
ありましたら
お気軽にご相談ください!



【問い合わせ】
小海町図書館 (北牧楽集館内)
電話 92-4391

松原湖観光案内所
電話 93-2005
水曜日休館

○第24回地元おやじの作品展
4月11日(土)～5月10日(日)
竹細工・絵画・詩画・陶芸
・写真・木の皮絵・はがき
絵・木彫・草木染め・他
男性たちの技が光る作品の
展示。

「ギャラリー創」
からのお知らせ

羅針盤

沢山の感動を
くれたミラノ・
コレティナダン
ベッツォ冬季五
輪が、二月二十
二日に閉幕した。
フィギュアスケ
ートやスノーボ
ードなど若い選
手の活躍もめざ
ましく、日本の
冬季五輪史上最
多の合計二十四
個のメダル獲得
となった。スピ
ードスケート
では、幼少の頃
から小海町松原
のスケートリンク
で練習していた
選手達が出場し
ていて、更に応援
が入った。

さて、今回の大会はイタリア北部の複数の都市を競技会場にした初の「広域分散型」の大会だった。開会式入場行進は四カ所に分散して実施、聖火も二都市で同時点灯された。既存の施設を活用してコスト削減させたことが話題となった。多額の経費負担により招致をためらう都市が増えていくというが、「持続可能性」を意識した今大会は、今後の大会の有り様の試金石になったのではないかと、伝統を大事にしつつ革新していくことは未来に繋がると思った。

令和7年度 松原湖高原スケートセンター 各スケート大会 (町主催)

小海小学校スケートクラブ員大会結果

氏名	学年	期日	7.11.29	7.12.13	8.1.12	8.2.7	期日	7.11.29	7.12.13	8.1.12	8.2.7
		大会名	町長杯	松原湖 ジュニア	松原湖	センター杯	大会名	町長杯	松原湖 ジュニア	松原湖	センター杯
		種目	順位				種目	順位			
篠原 悠真	6年男子	500m	9	7	9	8	1500m ※松原湖 ジュニア は1000m	8	7	9	9
井出 慎也	6年男子		12	13	11	10		11	9	11	11
中嶋 陽乃	6年女子		—	8	9	7		—	8	9	8
菊池 和	4年男子		5	4	2	5		6	4	2	3
中嶋 梨乃	4年女子		1000m	6	4	4	5	6	5	4	5
日戸 朝陽	4年男子			4	2	—	3	3	2	—	4
松井 尊路	4年男子			—	8	7	8	—	8	7	8
井出 優星	4年男子			11	11	9	11	—	10	—	—
今井 悠翔	4年男子			13	—	11	—	—	—	—	—
菊池 瑛太	4年男子			6	5	3	4	5	5	3	2
菊池 史弥	3年男子			—	12	—	14	—	—	—	—
小口 優真	3年男子			—	—	—	13	—	—	—	—

令和7年度小海町主催の各スケート大会に、県内外の小・中学生延べ474名の参加がありました。

小海小学校スケートクラブ員12名は厳しい寒さの中、平日の夜間練習や休日練習をコーチや先生方の指導の下で、一生懸命に取り組み、各大会に出場しました。順位や記録だけでなくシーズンを通じて経験したことが児童一人一人の大切な財産になると思います。

来年度も仲間と共に切磋琢磨し、心身共に健全に成長する事を願っています。



小海小学校スケートクラブ員 (松原湖高原スケートセンター)

令和7年度 第46回全国中学校スケート大会

小海中学校スケート部 健闘!

氏名	県大会 1/6・1/7				全国大会 2/1～2/4			
	種目	順位・記録	種目	順位・記録	種目	順位・記録	種目	順位・記録
中嶋 聖晴	3000m	16位 4:31.37	5000m	14位 7:52.51	3000m	32位 4:28.61	5000m	27位 7:39.23
堀川 茉莉	500m	10位 47.53	1000m	9位 1:35.03	500m	45位 47.16	1000m	55位 1:35.03
菊池 岳	500m	17位 49.38	1500m	14位 2:26.67	1000m	95位 1:38.46	1500m	73位 2:27.74
堀川 晟正	500m	18位 51.57	1500m	15位 2:44.05	500m	63位 48.75	1000m	92位 1:37.93
松井歩奈美	500m	13位 50.22	1000m	14位 1:42.71	500m	52位 49.29	1000m	71位 1:41.04

1月31日(土)～3日(火)まで長野市のエムウェーブで開催された、第46回全国中学校スケート大会に小海中学校スケート部から5名の部員が出場しました。全国大会という舞台上で自己ベストを更新した選手もあり、それぞれの選手がベストを尽くし健闘しました。顧問の先生やコーチの指導の下、それぞれの目標に向かって夏の陸上トレーニングや氷上練習を頑張ってきた結果に、大きな拍手を送ります。



松澤先生・菊池コーチ。篠原コーチ・部員5名（エムウェーブ）

2025-2026シーズン 小海町スケート選手大活躍!

令和7年11月29日(出)から11月30日(日)まで、群馬県渋川市で開催された第45回全日本学生スピードスケート距離別選手権大会に新開の畠山雪菜さん(高崎健康福祉大学)が出場し、1500mで見事優勝。大会3連覇を達成しました。また、2月5日(休)から8日(日)まで、青森県八戸市で開催された第80回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会では、1500mで第5位という大変素晴らしい成績を収めました。

11月22日(出)から23日(月)まで、北海道釧路市で開催された全日本選抜スピードスケート競技会釧路大会に笠原の菊原颯さん(明治大学)が出場し、1500mでトラック記録を更新し第3位という大変素晴らしい活躍を見せてくれました。

二人の今後の更なるご活躍を期待しております。



全日本学生スピードスケート
距離別選手権1500M優勝
畠山雪菜さん



全日本選抜釧路大会1500M
第3位
菊原颯さん

インターハイ小海高等学校スケート班 女子学校対抗5位!! 男子学校対抗3位!!

1月23日(金)から26日(月)まで、栃木県日光市で開催された第75回全国高等学校スピードスケート競技選手権大会において、地元の小海高等学校スケート班が女子学校対抗で第5位、男子学校対抗で第3位という素晴らしい成績を収めました。また、今シーズン、ワールドカップに出場する選手や各大会で優勝、入賞を果たす選手など、選手全員が素晴らしい活躍を見せてくれました。

今後も、松原湖高原スケートセンターを利用し、練習に励んでいる生徒の活躍に期待すると共に、更に日本の代表として世界の舞台で活躍される選手が育ってくれればと願っています。



スケート班員7名(1月23日)

スキー・スノーボード教室開催

2月23日(月・祝)シャトレゼスキーバレー小海においてスキー・スノーボード教室が開催されました。教室はシャトレゼスキーバレー小海スキースクールの皆さんのご指導、ご協力をいただき、小学生を対象に行われました。講師に滑り方や止まり方を教わると、みるみるうちに上達し午前中のレッスンが終わる頃には、班ごとに楽しく滑っていました。お昼の休憩時間には美味しいカレーをたくさん食べ、午後も元気に滑走し、みんなで楽しい時間を過ごすことができました。

冬の終わりの一日、スキー場を存分に満喫しました。



優勝チーム KSD

第31回ソフトバレーボール大会開催

3月8日(日)小海中学校体育館において、第31回ソフトバレーボール大会が開催され、6チーム26名の皆さんに参加していただきました。

コート内では和気あいあいと声を掛け合い、とても楽しい雰囲気の中で試合が行われました。また、選手の皆さんに副審やラインズマンなどをしていただき、大会運営をスムーズに進めることができました。ご協力いただき、ありがとうございました。

試合結果は次のとおりです。

- 優勝 KSD
- 準優勝 プラスワンワン
- 3位 プラスワンキャン



ともに暮らす、つながる ～地域の多文化共生推進～

誰もが暮らしやすい町へ！「多文化共生講座」を開催



小海町では外国人住民との共生の取り組みを考える機会として、2月26日(木)に専門家を招き「多文化共生講座」を開催しました。当日は役場職員や町民、近隣自治体などから18名が参加しました。

制度・事例・現場を学ぶ

講座では、まず京都府国際センターの近藤徳明さんより外国人に関する国や自治体の制度や最近の動向が紹介され、続いて長野県地域日本語教育コーディネーターの一氏隼人さんからは、小規模自治体の事例として、神奈川県箱根町の外国人住民と地域団体の取り組みが紹介されました。講座の中では、普段使いがちな日本語の難しい言い回しを、「やさしい日本語」でどう言い換えるか、参加者による実践練習が行われました。

【使ってみよう！「やさしい日本語」

～あなたなら、どう言い換える？～

- ・問題：「本人確認ができるものはお持ちですか」
- ・言い換えの例：「在留カードや パスポートはありますか」
- ・ポイント！：難しい言葉を避け、具体的な物の名前を出すのがコツ！

調査結果からの「気づき」と「声」

後半は、小海町地域おこし協力隊の圓山さんより、11月に実施された「外国人住民生活調査」の結果が共有されました。

参加者からは「働く姿だけでなく、一人の『生活者』としての姿を具体的にイメージできた」「地域での交流や、もっと日本語を話したいと願う人が多いのが意外だった」など、新しい発見がありました。

また、「町からの情報を、外国人住民にとっても分かりやすい形で届ける仕組みが必要だ」という課題意識や、「まずは挨拶から。『やさしい日本語』を意識して話しかけてみたい」という声も聞かれました。

当日の参加者アンケートでは、全員が講座の内容に「満足」と回答。また約8割の方が今後の取り組みに興味がある」と外国人住民との関わりへの前向きな関心も示されました。

町では令和8年度もさまざまな分野で多文化共生に取り組んでいきます！

▼ 詳しい調査報告書は町ホームページで公開中！

今回の講座で紹介された「多文化まちづくり」の詳細な報告書は、小海町公式ホームページからご覧いただけます。

[小海町HP：多文化共生推進にかかる外国人住民アンケート調査報告について]

(https://www.koumi-town.jp/office_2/archives/top-news/post-1454.html)



教育委員会だより
教育こうみ

共育の広場

Vol.92
…3月号…

小海小学校 バトンを引き継ぐ

小海小学校をリードしてきた6年生が卒業する時期になりました。

1月に児童会選挙を行い、来年度の児童会役員体制が整いました。2月17日の児童総会では本年度の活動報告を行った後、6年生から5年生へ「頑張ってください」の言葉と共に児童会ファイルが引き継がれました。5年生の緊張した表情の中にも「これから頑張ろう」という思いが感じられました。



3月3日には6年生を送る会がありました。5年生の司会進行のもと、各学年で6年生との思い出や6年生のステキなところなどをクイズや歌などで披露しました。1～5年生からは6年生が大好きな気持ち、6年生からは全校を楽しませたい気持ちが表れた、温かな会になりました。児童会を引き継いで間もない中、自分たちで考えて一生懸命準備を進めていた5年生。とても頼もしかったです。



今年度も地域の皆様のお支えがあってここまで来る事ができました。本当にありがとうございました。来年度も引き続きよろしくお願いいたします。

小海中学校 ラストスパート

今年度も残すところわずかとなりました。中学校では中体連のスケート競技が全国大会で活躍しました。スケート部には兼部も含め5名が所属していますが、全員が全国大会に出場しました。全国大会ということで緊張もあるなか、自己ベストを更新し、自分の持てる力を出しきることができました。まだ1、2年生です。今後の伸びに期待します。



また、全学年「いのちの学習」として「りんごっこキャラバン隊」の講師に來校していただいて、性教育について学習しました。生命の誕生の神秘や、パートナーを互いに大切にすることの大切さを学びました。「簡単に人を傷つける言葉を使う人がいるけど、みんなそれぞれ大事にされて生まれた。その命に対してそのような心を傷つける言葉は良くない」と感想に書いている生徒がいました。まだ、高校入試など大事な時期は終わっていませんが、最後まで気を抜かず学校生活を送りたいです。

今年も充実した1年間でした。地域の皆さんの支えのおかげでここまで学校運営を進めることができました。ありがとうございました。来年度も引き続き本校へのご支援を何卒よろしくお願いいたします。

今!小海高校 学びの成果と1年の感謝



1月29日(木)、本校では1・2年生による総合的な探究の時間の成果発表会を実施しました。生徒たちは一年間の学習や活動を振り返り、自分自身の成長を言葉にしなが、次年度に向けた新たな目標を設定して発表しました。各発表後には活発な質疑応答が行われ、互いの取り組みを認め合い、高め合う有意義な機会となりました。生徒たちの今後のさらなる成長が期待されます。

また、本校スケート班にとっても今シーズンは充実した一年となりました。インターハイ団体種目での表彰台、世界大会個人種目での優勝など、全国・世界の舞台で大きな成果を収めることができました。これらは日頃よりご支援いただいている地域の皆様のおかげだと感じております。佐久・南佐久地域では高校生までスケート競技を続けられる環境が年々減少しています。その現状に歯止めをかけるためにも、今後より一層本校スケート班が皆様に目指してもら

えるチームになるよう精進してまいります。次シーズンもよろしくお願いいたします。

地域の皆さまには、今年度も温かいご支援と励ましを賜り、心より感謝申し上げます。来年度も引き続き、本校生徒たちの活動を見守っていただければ幸いです。

熱い共育人

vol.90

小海中学校

国語科

相川 智子



はじめまして。この春から小海中学校に着任いたしました、相川智子と申します。ご縁があってこの地域で働けることを、たいへんうれしく感じています。国語科を担当し、ことばを通して考えを深めたり、互いの思いに耳を傾けたりする時間を大切にしたいと思っています。

学生時代は吹奏楽部に所属し、フルートやピッコロを吹いていました。仲間と音を合わせる楽しさや、地道に練習を重ねる大切さを学びました。ウィンタースポーツは好きで、寒い地域ならではのスケートやスノーボードには、若い頃よく出かけていました。(でもスポーツ全般苦手です。)

小海中学校の給食で初めて味わったハクレイダケがとてもおいしく、思わず町の直売所に行きました。調べてみると「陸のあわび」とも呼ばれ、海外では高級食材として珍重されていると知り、この地域の豊かな食文化にあらためて驚きました。(昔からあったのでしょうか。)地域の行事や自然にも親しみながら、子どもたちの声に丁寧に耳を傾け、読むこと・書くことの楽しさを分かち合える授業をつくっていきたくと願っています。休み時間には気軽に声をかけてもらえるような、小海中学校の生徒が安心して過ごせる学校づくりに努めたいです。また、朝のあいさつや小さな会話を大切に、子どもたちのよいところを見つけて伝えていきたいと思います。

地域の皆さまとの出会いも楽しみにしております。どうぞよろしくお願いいたします。

「教育関係」各種支援制度についてお知らせ

◎奨学金貸与制度

進学等に伴う学資の無利子貸与を行っています。

貸与額 大学等 月額100,000円以内
高等学校 月額30,000円以内

貸与期間 正規の就学期間

返済方法

卒業の1年後から貸与期間の4倍の期間で返済

申請受付 令和8年4月1日(水)～5月8日(金)

◎奨学金返済支援補助金制度

小海町への定住(U・Iターン)した方を対象に、奨学金の返済金に対し補助金を交付します。

補助金額

◇佐久管内へ就職した場合

返済金額の1/2 上限額 15万円

◇小海町内へ就職した場合

返済金額の2/3 上限額 20万円

◇看護師・保健師・介護福祉士の場合

返済金額の3/4 上限額 22.5万円

対象となる奨学金

日本学生支援機構第一種・第二種奨学金、小海町奨学金等の令和7年度返済分

◎大学等進学支援金制度

大学、短期大学、高等専門学校等に進学された家庭を対象に、経済的支援の観点から進学支援金30万円を交付します。申請書に在学証明書又は学生証の写しを添えて、提出してください。

◎高校生等通学費補助

鉄道を利用する高校生等に対して通学定期券購入費用の1/3の補助を行います。

定期券購入後、申請してください。

申請受付 随時

◎児童・生徒就学援助制度

経済的理由によって就学諸費用にお困りの場合、その保護者に対して、学用品、修学旅行費の一部を援助します。

受給資格 当該年度の住民税非課税世帯であること。

※保護者の失業、世帯状況の変化、特殊な事情が生じた場合は、援助の対象となる場合もあります。

・詳細は、小海町教育委員会Tel92-2391までお問い合わせください。

広報こうみ 第214号

<http://www.koumi-town.jp/>

E-mail koumi@koumi-town.jp

銀座NAGANOのイベントで 小海町の食材が使われました



2月19日に東京都の銀座NAGANOで開催されたイベント「北沢正和さんの信州の暮らしを彩る山里ランチ」で小海町の食材が使われました。

北沢さんは創作料理を提供する佐久市の「職人館」の館主で、素材の味を生かした健康に良い料理を提供しています。

北沢さんからは、「素材がいいから味をつける必要がほとんどない」と小海町の食材を好評いただきました。



【提供された料理】



【物販の様子】

もくじ

銀座NAGANOのイベントで小海町の食材が使われました	10
タクシー利用助成券	11
高齢者用肺炎球菌ワクチンの予防接種について	11
带状疱疹ワクチンの予防接種について	12
障害者扶養共済（しょうがい共済）のお知らせです	13
「家」というバトンを、次世代の笑顔へ	14～15
令和8年度 佐久穂町公民館等行事予定表	16
国民健康保険・後期高齢の皆さまへ	17
第34回佐久地区障がい者スポーツ大会開催	17
令和8年度 手話奉仕員養成講座募集要項	17
し尿・浄化槽汚泥くみ取り料金改定のお知らせ	17
スピードスケート靴の寄付募集!!	18

町税等の期限内納付のお願い・口座振替のおすすめ	18
令和8年度「犬のしつけ方教室」実施要領	18
農業委員会が改選されました	19
小海町中小企業振興資金利子補給金について	19
小海都市計画の決定について	20～21
農業者年金に加入しませんか	22
国土交通省道路局長要望&全国みちづくり女性団体交流会議	22
令和8年度 春季自衛官等募集案内	22
八峰の湯からのお知らせ	23
子育て支援だより	24～25
やすらぎ園だより	26～27



タクシー利用助成券

□タクシー利用助成券販売について

令和8年度タクシー利用助成券の販売を開始しています。ご購入いただける助成券は以下の3種類です。

種類	①高齢者・障がい者向けの券 (通常のもの)	②町外医療機関通院用の券	③町内限定券 (バスの代替運行)
期間	4月～3月末	4月～3月末	4月～3月末
対象者	小海町に住所を有する ・年度内70歳以上の方 ・身体精神療育手帳所持者 ・免許自主返納者	小海町に住所を有する ・①の券対象者 ・運転免許未所有 (学生を除く18歳以上が対象、原付免許のみ・免許取消等も含む) ・病気・ケガ・妊娠・検診で運転を止められている方	小海町に住所を有する ・①の券対象者 ・運転免許未所有者 (学生を除く18歳以上対象、原付免許のみ・免許取消等も含む。) ・病気・ケガ・妊娠・検診で運転を止められている方 ・学校行事や部活動の際にバスを利用できない中高生の方
購入価格	1枚300円	1枚100円	1枚100円
利用可能金額 利用方法	1枚最大1,200円分利用可 メーター料金に対し、 タクシー券と現金で精算	1枚最大1,200円分利用可 メーター料金に対し、 タクシー券と現金で精算	1枚で町営バス運行範囲地区なら どこでも移動可能
購入枚数制限	年間48枚(運転免許自主返納は60枚)	年間300枚	年間200枚
購入時持ち物	マイナンバーカード・ 障がい者手帳など	マイナンバーカード・障がい者手帳など(病気ケガ妊娠検診の場合は、病院予約券や母子手帳など)	マイナンバーカード・障がい者手帳・学生証など(病気ケガ妊娠検診の場合は、病院予約券や母子手帳など)
利用可能範囲	町内・町外	自宅⇄町外医療機関のみ (寄り道・途中下車は不可)	町内
利用可能時間	タクシー営業時間内	原則8時～18時(乗車時の時間) (受診予約、診療時間の都合による場合は上記時間外可能)	原則8時～18時(乗車時の時間)
R8年度の券特徴	むらさき色・名前入り	ピンク色・名前入り	水色・名前入り

※町外医療機関通院用の券と町内限定券につきましては、利用可能時間を延長いたしました。

□タクシー利用助成券払戻について

令和7年度タクシー利用助成券の払戻は4月末までです。

払戻しの際は、余ったタクシー券・印鑑・振込口座のわかるものをお持ちください。

問い合わせ先：町民課 0267-92-2525

高齢者用肺炎球菌ワクチンの予防接種について

令和8年度に高齢者用肺炎球菌ワクチンの定期接種対象となる方にお知らせします。

対象者には、接種案内を送付します。接種を希望される方は、役場で予診票をお渡しします。予診票に必要事項を記入の上、接種実施医療機関にご持参いただきますようお願いいたします。

【肺炎球菌ワクチン】

肺炎は、日本人の死因の第5位であり、死亡者の95%以上が、65歳以上の方です。肺炎で一番多い病原菌は肺炎球菌です。肺炎球菌ワクチンを接種しておくことで、肺炎の予防や肺炎にかかっても軽い症状ですむ効果が期待されます。

補助内容

【対象者】 65歳の方 (65歳の誕生日から66歳の誕生日の前日まで)

【補助回数】 1回

【補助額】 接種費用の内、4,000円を町が補助します。残りの金額を医療機関にてお支払いください。補助対象にも関わらず医療機関で全額をお支払いされた場合は、接種済証と領収書をお持ちの上、役場窓口にて償還払いの申請をしてください。

【持参するもの】 予診票 (対象の方は役場でお渡しします)、マイナ保険証又は資格確認書

【申し込み方法】 接種実施医療機関 (佐久総合病院小海分院等) へ電話で予約をしてください。

带状疱疹ワクチンの予防接種について

令和8年度に带状疱疹ワクチンの定期接種対象となる方にお知らせします。

接種を希望される方は対象者に送付する予診票に必要事項を記入の上、接種実施医療機関にご持参いただきますようお願いいたします。

【带状疱疹とは】

带状疱疹は、過去に水痘にかかった時に体の中に潜伏した水痘带状疱疹ウイルスが再活性化することにより、神経支配領域に沿って、典型的には体の左右どちらかに帯状に、時に痛みを伴う水疱が出現する病気です。合併症の一つに皮膚の症状が治った後にも痛みが残る「带状疱疹後神経痛」があり、日常生活に支障をきたすこともあります。

●令和8年度 定期接種対象者



年齢	生年月日
65歳	昭和36年4月2日～昭和37年4月1日生の方
70歳	昭和31年4月2日～昭和32年4月1日生の方
75歳	昭和26年4月2日～昭和27年4月1日生の方
80歳	昭和21年4月2日～昭和22年4月1日生の方
85歳	昭和16年4月2日～昭和17年4月1日生の方
90歳	昭和11年4月2日～昭和12年4月1日生の方
95歳	昭和6年4月2日～昭和7年4月1日生の方
100歳	大正15年4月2日～昭和2年4月1日生の方

補助内容

- 【対象者】 ①年度内に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳となる方
②60～64歳でヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能の障害があり日常生活がほとんど不可能な方

*注意事項 (過去1度でも町の補助を受けた方は対象外となります。)

【接種回数・自己負担額・補助回数】

ワクチンの種類	接種回数 (接種方法)	自己負担額	補助回数
不活化ワクチン	2回 (筋肉内に接種)	6,000円/回	2回
生ワクチン	1回 (皮下に接種)	2,000円/回	1回

*接種費用の内、上記金額を自己負担していただき、自己負担額を差し引いた額を町が補助します。補助対象にも関わらず医療機関で全額をお支払いされた場合は、接種済証と領収書をお持ちの上、役場窓口にて償還払いの申請をしてください。

【持参するもの】 予診票 (定期接種の方のみ役場から通知いたします。)、
マイナ保険証又は資格確認書

【申し込み方法】 接種実施医療機関 (佐久総合病院小海分院等) へ電話で予約をしてください。

障害者扶養共済(しょうがい共済)のお知らせです

この制度は、障がいのある方を扶養している保護者が毎月掛金を納めることで、保護者に万一のこと（死亡・重度障がい）があったとき、障がいのある方に終身毎月一定額の年金を支給し、障がいのある方が将来にわたって安定した生活を送ることを支援します。

■制度の概要

- ・任意加入の制度です。
- ・障害のある方1人につき最大2口まで加入することができます。
- ・加入者（保護者）が死亡し、または重度障害になったときに、障害のある方に毎月2万円（2口加入の場合は4万円）の年金が生涯にわたって支給されます。
- ・全国の都道府県、指定都市で加入でき、転出（引っ越し）した場合は転出先の都道府県、指定都市で継続できます。

※注意点

- ・今後の経済情勢の変化、制度の収支状況等を踏まえ、定期的に制度の見直しが図られています。
- ・加入者（保護者）の死亡等の理由によっては、年金が支給されない場合があります。

■加入者の要件

次の1から4のすべての要件を満たしている方が対象となります。

① 障がいのある方を現に扶養している保護者であること

【障がいのある方とは】 将来独立自活することが困難であると認められる方で、次のいずれかに該当する方（年齢制限はありません。）

- (1) 知的障がいのある方
- (2) 身体障害者手帳を所持し、その障がい級が1級から3級までに該当する方
- (3) 精神または身体に永続的な障がいのある方で、その障がいの程度が(1)または(2)と同程度と認められる方

【保護者とは】 父母、配偶者、兄弟姉妹、祖父母、その他の親族など

- ② 加入年度の4月1日時点の年齢が満65歳未満であること
- ③ 特別の疾病または障がいがなく、生命保険契約の対象となる健康状態であること
- ④ 長野県内に住所があること

■掛金について

掛金は、加入者の「加入年度の4月1日時点の年齢」によって固定となり、月額1口あたり、以下のとおりです。

入年度の4月1日時点の年齢	掛金月額
35歳未満	9,300円
35歳以上40歳未満	11,400円
40歳以上45歳未満	14,300円
45歳以上50歳未満	17,300円
50歳以上55歳未満	18,800円
55歳以上60歳未満	20,700円
60歳以上65歳未満	23,300円

（掛金の支払いは20年以上続ける必要があり、65歳以上でも支払いが必要な場合があります。）

■年金給付金の支給について

加入者がお亡くなりになった、または重度障害状態に該当したと認められた時は、障がいのある方に生涯にわたって年金が支給されます。

- ・1口：月額2万円（年額24万円）
- ・2口：月額4万円（年額48万円）

■その他

掛金の減免・免除制度、弔慰金、脱退一時金などの制度もあります。加入の希望や不明点の問い合わせ等は町民課高齢者支援係までお願いいたします。



～小海町の空き家の現状とこれからの対策～

れば、これまでは確かな情報が不足しており、私たちの活動も「おそらくこうだろう」という感覚的な部分に頼らざるを得ない面がありました。そこで私たちは、アンケート結果を指針とし、実際に町内を見て回り一軒一軒の状況を丁寧に確認しました。所有者様とお会いし、その家が歩んできた物語を伺う中で、現在では空き家バンクの掲載数を10件程度まで増やすことができている。物件数を増やすことは、単なる数字の積み上げではありません。選択肢が増えることで初めて、どのような家が、どのような方に求められているのかという「小海町のニーズ」を客観的に捉えられるようになるからです。

現在、私たちは掲載する情報にも工夫を凝らしています。

例えば、築100年を超える重厚な古民家。敷地が広く、風格のあるこれらの家は、「自然豊かな場所でゲストハウスやこだわりのお店を始めたい」という夢を持つ若い起業家の方々をイメージして情報を整理しています。また、家庭菜園ができる小さな畑が付いた物件は、「DIYを楽しみながら、自給自足の暮らしを始めたい」という子育て世代のニーズに合わせて、農地とセットでの提案をしています。

このように、家の個性に合わせた「活用シーン」を明確にすることで、空き家は新しい風を町に呼び込む「地域の宝」へと生まれ変わるのです。

お住まいの「健康寿命」を守るために

空き家は、人が住まなくなると驚くほどの速さで老朽化が進んでしまいます。町内でも、残念ながら建物の傷みが著しく進み、周囲への安全面や管理面から特別な調整が必要になるケースが出始めています。

建物が崩壊の危険などを孕むほど老朽化してしまうと、その後の対応には多大な時間と費用がかかり、最終的に所有者様にとっても町にとっても、非常に大きな負担となってしまいます。行政として何より避けたいのは、皆様が大切に守ってきた家が、そうした「誰にとっても苦しい存在」になってしまうことです。

「まだ住めるうちに、家が元気なうちに」。

次世代の住人にバトンを渡すことができれば、家は息を吹き返し、所有者様には売却や賃貸による安心が生まれます。私たちは、そうした「誰もが無理なく、納得できる形」を一緒に見つけていきたいと考えています。

「どうすればいい？」という迷いに、解決の糸口を一緒に探します

アンケートで寄せられた「どこに相談していいかわからない」という切実な声。私たちはこの言葉を、行政への宿題として重く受け止めています。

空き家対策チームの役割は、単に書類を受け付けることではありません。所有者様が抱える「具体的で、かつ複雑なお悩み」に向き合う窓口でありたいと考えています。

- ・ 複雑な相続や手続きについて、専門家（司法書士等）と連携し、道筋を立てるお手伝い
- ・ 仏壇の扱いや、長年積み重なった荷物の整理に関するご相談
- ・ DIYや農業に挑戦したいという「意欲ある方」との、安心できるマッチング

これらを包括的にサポートし、皆様と一緒に解決策を考える「身近な相談相手」を目指します。

空き家問題は、決して所有者様だけの責任ではありません。町の未来をどう創っていくかという、私たち全員テーマです。そしてそれは、皆様の思い出をどう敬い、どう繋いでいくかという温かな物語でもあります。「一度、家の将来について話をしてみようかな」。

そんな風に、少しでも未来に視線を向けていただけたら幸いです。どんなに些細なことでも構いません。まずは役場に、私たちとお茶を飲みに来るような気持ちでお立ち寄りください。

小海町の美しい風景と、皆様が守ってきた家々が、100年後の子供たちにとっても誇れる財産であり続けるために。今、私たちと一緒に、一歩を踏み出してみませんか。

【お問い合わせ】 小海町役場 空き家活用チーム（総務課 渉外戦略係）

電話：0267-92-2525

「空き家のことで少し話を聞きたい」とお気軽にご連絡ください。今後も進捗状況をこの誌面でお伝えしていきます。

「家」というバトンを、次世代の笑顔へ

町民の皆様、こんにちは。小海町役場 総務課渉外戦略係に地域活性化起業人として東京のアスクル株式会社から出向している高瀬です。

私たちは現在、町内の空き家状況の調査や、所有者様と利用希望者様を繋ぐための活動を行っています。アンケートへのご協力や、調査中のお声がけなど、日頃より温かいご理解をいただき心より感謝申し上げます。

空き家を巡る状況は日々変化しています。これから、この館報の場をお借りして、調査で見えてきたことや新しい支援の取り組み、そして町が少しずつ動き出している様子を定期的にご報告していきたいと考えています。皆様と一緒に小海の未来を考えていく連載にしたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

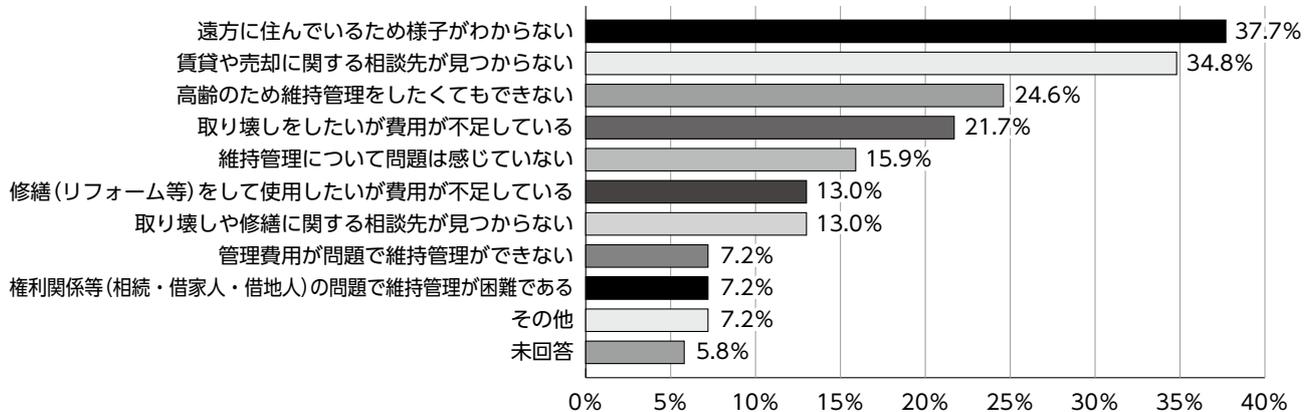
八ヶ岳を望む美しい景観と、豊かな自然に包まれた私たちの小海町。この町で生まれ、家族の歴史を刻んできた「家」は、単なる建物以上の価値を持つ大切な財産です。しかし今、この「家」が役割を終え、ひっそりと時を止めている「空き家」の問題が、私たちの町の静かな、しかし確かな課題となっています。

令和6年度、町では空き家の現状を正しく把握し、より良い未来を描くために大規模なアンケート調査を実施しました。今回は、その結果から見えてきた「町民の皆様の本音」を共有し、私たち対策チームが現在どのような想いで活動しているのかをお伝えしたいと思います。

アンケートが教えてくれた「大切だからこそ、動かせない」という心

調査の結果、町内には約197戸の空き家が存在する可能性があり（実際はもっとある）、そのうち約半数は「修繕すれば十分に住める状態」であることがわかりました。一方で、なぜ活用が進まないのかという問いに対して、非常に多くの方が抱えている「現実的な壁」と「心の葛藤」が見えてきました。

【対象空家等の今後の活用について困っている事や心配事】



上記のグラフをご覧ください。活用をためらう直接的な理由として、最も多く挙げられたのは「遠方に住んでいて様子がわからない (37.7%)」や「相談先が見つからない (34.8%)」といった、物理的な距離や情報不足による不安でした。また、「高齢で管理ができない」「相続手続きがわからない」といった、生活環境の変化に伴う切実な悩みも数多く寄せられています。

こうした「どうしていいかわからない」という迷いの根底には、実は共通する「心のブレーキ」があると言われています。これは、家を単なる不動産（モノ）としてではなく、「自分や家族の歴史そのもの」として強く感じ、深く結びついている状態を指します。

「いつか使うかもしれない」「他人に任せて汚されたくない」という想いは、皆様が家を大切に守ってこられた証であり、非常に尊い感情です。しかし、この「大切に想うからこそ、他人に委ねるのが不安」というブレーキが、結果として相談のタイミングを遅らせてしまい、建物の老朽化を早めてしまうという現実も、今回の調査結果から浮き彫りになりました。

「勘」から「データ」へ、そして「10件」の希望の種

これまでの町の空き家バンクには、わずか2件ほどの物件しか登録されていませんでした。正直に申し上げ

令和8年度 佐久穂町公民館等行事予定表

月	時期	内 容
4月	中旬	美術館作品展示替 (13日)
	下旬	春の読書週間・雑誌リサイクル他 (4/25~5/10)
5月	下旬	ギター_前期① (27日)、ステンドグラス①小物入れ (31日)
6月	上旬	ギター_前期② (3日)、ミュージックベル① (7日)、ギター_前期③ (10日)
	中旬	人権同和教育講座① (12日)、文化芸術講座①「井坂友美」 (14日)、ギター_前期④ (17日)
6月	下旬	茂来クラブ_伝統工芸「漆」ワークショップ (21日)、ギター_前期⑤ (24日)、ステンドグラス②風鈴1/2 (28日)、美術館アコースティックコンサート (28日)
	上旬	ギター_前期⑥ (1日)、ブックスタート「絵本を歌おう」コンサート (4日)、ミュージックベル② (5日)、ギター_前期⑦ (8日)
7月	中旬	人権同和教育講座② (11日)、美術館作品展示替 (13日)、ギター_前期⑧ (15日)、美術館池坊東信支部華道展 (18~20日)、さくほスタインベルクピアノコンサート①「山口万里子」 (20日)
	下旬	ギター_前期⑨ (22日)、むかたん一般公開① (25日)、こども劇場 (26日)、ステンドグラス③風鈴2/2 (26日)、ギター_前期⑩ (29日)
8月	上旬	美術館 (8月は無休で閉館)、茂来館夏まつり (2日)、とちの実おはなし会スペシャル (8日)、人権同和教育講座③ (9日)、ミュージックベル③ (9日)、むかたん大学 (未定)
	中旬	二十歳を祝う会 (15日)
8月	下旬	ステンドグラス④ランプ1/3 (23日)、文化芸術講座②「中嶋豊」 (30日)
	上旬	人権同和教育講座④ (4日)、ミュージックベル④ (6日) さくほスタインベルクピアノコンサート②「新原輝美」 (6日)、ステンドグラス⑤ランプ2/3 (6日)
9月	上旬	ステンドグラス⑥ランプ3/3 (4日)、スポーツDAY (10日)
10月	中旬	ミュージックベル⑤ (11日)、文化芸術講座③「プタがいた教室 上映会」 (12日)、
	下旬	むかたん一般公開② (24日)、人権同和教育講座⑤ (25日)
11月	上旬	佐久穂町文化祭 (10/31~3日)、假屋崎省吾氏華展美術館内 (10/31~8日)、秋の読書週間 (10/31~15日) ミュージックベル⑥ (8日)、南佐久郡総合文化展 (7~8日)
	中旬	スタインベルクピアノリレーコンサート (15日)、美術館作品展示替 (16日)、ギター_後期① (18日) 人権同和教育講座⑥ (20日)
11月	下旬	茂来クラブ_そば打ち① (23日)、ギター_後期② (25日)、ステンドグラス⑦クリスマス (29日)、歌唱教室開校 (未定)
	上旬	ギター_後期③ (2日)、茂来クラブ_わら細工 (6日)、ギター_後期④ (9日)
12月	中旬	とちの実おはなし会スペシャル (12日)、さくほスタインベルクピアノコンサート③「小林洋子」 (13日)、ミュージックベル⑦ (13日)、ギター_後期⑤ (15日)、茂来クラブ_そば打ち② (20日)
	下旬	茂来館年末年始休館 (12/28~1/4)、美術館年末年始休館 (12/28~1/4)
1月	上旬	誰でも学べる古文書教室開講 (1月~3月未定)
	中旬	ミュージックベル⑧ (10日)、ギター_後期⑥ (13日)、茂来クラブ_はじめてのダンス① (17日)、ステンドグラス⑧桃の節句・端午の節句1/3 (17日)、ギター_後期⑦ (20日)
1月	下旬	歌唱教室発表会 (23日)、茂来クラブ_そば打ち③ (24日)、茂来クラブ_はじめてのダンス② (24日)、芸能鑑賞会 (24日)、ギター_後期⑧ (27日)、茂来クラブ_はじめてのダンス③ (31日)
	上旬	ギター_後期⑨ (3日)、茂来クラブ_はじめてのダンス④ (7日)、ギター_後期⑩ (10日) 冬の読書週間 本のリサイクル市 (未定)
2月	中旬	ミュージックベル⑨ (14日)、茂来クラブ_はじめてのダンス⑤ (14日)、ステンドグラス⑨桃の節句・端午の節句2/3 (14日)
	下旬	茂来館冬まつり (21日)、文化芸術講座④「武者泰雄」 (28日)
3月	上旬	さくほスタインベルクピアノコンサート④「福本純也」 (6日)
	中旬	ステンドグラス⑩桃の節句・端午の節句3/3 (14日)、宮田三郎木版画展 (3/12~4/4)
3月	下旬	美術館佐久穂町華道展 (20~22日)

※上記の予定は、4月開催の公民館運営審議会及び分館長会議で正式に決定されます。日程及び内容については、変更する場合があります。ご容赦ください。

問合せ先 佐久穂町生涯学習館「花の郷・茂来館」 〒384-0503 長野県南佐久郡佐久穂町大字海瀬2570

TEL: ■茂来館代表佐久穂町公民館 0267-86-2041

■佐久穂町図書館 0267-86-7020

■奥村土牛記念美術館(美術館) 0267-88-3881

■ふるさと遺産収蔵館(むかたん) 0267-88-7133

国民健康保険・後期高齢者の皆さまへ

子ども・子育て支援金制度が始まります。

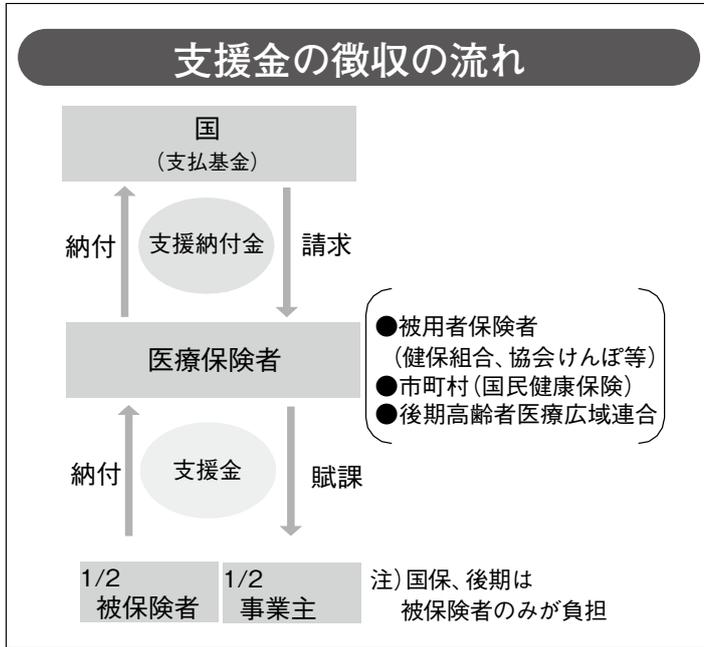
児童手当の拡充や妊婦のための支援給付など給付の拡充には、令和8年度から始まる子ども・子育て支援金が充てられます。

子ども・子育て支援金制度は、全世代や企業の皆様から支援金を拠出いただき、それによる子育て世帯に対する給付の拡充を通じて、子どもや子育て世帯を社会全体で応援する仕組みになります。

国民健康保険や後期高齢者医療保険に加入されている方の場合、「子ども・子育て支援金」分は、令和8年度から国民健康保険税や後期高齢者医療保険料と合わせて納付いただくこととなります。

皆様からいただいた支援金は、児童手当の拡充や育児期間中の国民年金保険料免除など、子

支援金の徴収の流れ



育て世帯に対する給付の財源となります。なお、支援金の使い途は、法律(子ども・子育て支援法)により定められており、子育て支援以外の目的で使用されることはありません。

【拡充される事業】

- 児童手当、育児時短就業給付、育児期間中の国民年金保険免除
- 妊婦のための支援給付、出生後休業支援給付、こども誰でも通園制度

こどもまんなか
こども家庭庁

こども家庭庁ホームページ
「子ども・子育て支援金制度について」



こども家庭庁公式note
「最近話題の「子ども・子育て支援金制度」について」



令和8年度 手話奉仕員養成講座募集要項

手話奉仕員養成講座(入門課程)受講者募集のお知らせ!
手話を基礎から学べる講座です。

入門課程

- ◆期 日 令和8年5月13日(水)~令和8年10月28日(水) 全23回
- ◆時 間 午後7時から午後9時まで
- ◆場 所 佐久市福祉総合センター(佐久市猿久保249-2)
- ◆対 象 ・佐久地域に居住又は勤務されている方
・全課程出席できる方
- ◆内 容 厚生労働省カリキュラムによる、講義および手話実技表現・基本文法等
- ◆受講料 3,000円(別途テキスト代4,290円)
- ◆定 員 20名
- ◆お申込み・受付期間 4月20日(月)から5月1日(金)の間(定員になり次第締切ります)
- ◆お申込み・お問合せ先 佐久広域連合 障害者相談支援センター
電話 0267-63-5177(土・日曜、祝日を除く)

第34回(令和8年度)
佐久地区障がい者スポーツ
大会開催のお知らせ

日 時: 令和8年6月13日(土)
9:20~13:00

会 場: 長野県立武道館 主道場
(佐久市猿久保165-1)

競 技: フライングディスクとボッチャ

参加募集: 令和8年4月20日から
1団体1チーム(3~6名編成)
・各競技の体験コーナーもありますので、ぜひ選手の応援に足をお運びください。

お問合せ先: 長野県佐久保健福祉事務所
福祉課(大会事務局)
TEL: 0267-63-3143

し尿・浄化槽汚泥
くみ取り料金改定
のお知らせ

くみ取り量の減少に伴うくみ取り箇所の散在化、人件費や車両維持にかかる物価の上昇による影響から、くみ取り事業の安定した継続による住民サービスの維持するため、令和8年4月1日から、し尿くみ取り料が下記のとおり改定になります。

佐久環境衛生組合 衛生課
☎ 77-7477

改定後 【令和8年4月1日から】		改定前 【令和8年3月31日まで】	
くみ取り料金	基本料金 66円 便槽・浄化槽 18ℓ当たり 178.2円	くみ取り料金	基本料金 55円 便槽・浄化槽 18ℓ当たり 148.5円
仮設型トイレ 移動式トイレ	上記に1基当たり 2,640円加算	仮設型トイレ	上記に1基当たり 2,200円加算

スピードスケート靴の 寄付募集!!

氷上トリアスロン実行委員会ではスピードスケート靴の寄付を募っています。23センチ以上でご家庭で不要のスケート靴がありましたら、氷上トリアスロン実行委員会事務局（産業建設課 商工観光係 Tel.92-2525）までご連絡ください。

町税等の期限内納付のお願い・口座振替のすすめ

税金等の納付忘れはございませんか？

納税が遅れますと督促状が送られ督促手数料が発生しますので、必ず納期限内に納税をお願いいたします。

また、窓口納付の方は、便利な口座振替のご利用をおすすめします。

ご希望の方は、役場にありますが「町税等口座振替依頼書」をご記入・押印のうえ、役場または金融機関にご提出ください。口座登録をしていただいた税金については、納付月の26日（土日祝日の場合は、翌平日）に振替えます。

令和8年度から口座振替をご利用になる方は、4月末までにお手続きをお願いします。

令和8年度「犬のしつけ方教室」実施要領

- 1 目的 犬の正しい飼い方を普及することにより飼育者のモラルの向上を図り、人と動物が共存できる豊かな社会を築くことを目的とする。
- 2 実施主体 主催：長野県動物愛護会佐久支部 後援：佐久保健福祉事務所
- 3 開催日程

春期教室	日 程	時 間	場 所
学科講習（開講式）	4月19日(日)	9:30~12:00	佐久合同庁舎404号会議室
実技講習 第1回 第2回 第3回 第4回 (閉講式) 第5回	4月26日(日)	9:30~11:30	佐久合同庁舎駐車場
	5月10日(日)		
	5月17日(日)		
	5月24日(日)		
	5月31日(日)		

秋期教室	日 程	時 間	場 所
学科講習（開講式）	9月6日(日)	9:30~12:00	佐久合同庁舎404号会議室
実技講習 第1回 第2回 第3回 第4回 (閉講式) 第5回	9月13日(日)	9:30~11:30	佐久合同庁舎駐車場
	9月27日(日)		
	10月4日(日)		
	10月11日(日)		
	10月25日(日)		

- 4 講 師 (1) 家庭犬インストラクター（佐久家庭犬クラブ）
(2) 開業獣医師
(3) 佐久保健福祉事務所職員
- 5 募集人員 春・秋期教室ともに30名（申し込み順）
- 6 参加資格 (1) 元気で動ける犬で登録と狂犬病予防注射を実施済みであること
(2) 混合ワクチン接種済みの犬であること
(3) 全課程に参加できる犬及び飼育者であること
(4) 動物愛護会佐久支部会員であること（受講当日に入会可）
- 7 受付期間 春期教室 3月19日(木)から4月10日(金)
秋期教室 8月5日(木)から8月28日(金)
- 8 受講料 5,000円（動物愛護会年会費1,000円を含む）
- 9 教室の内容



- 9 教室の内容
 - (1) 学科講習 知っておきたい動物の法律、犬の習性・生理と病気の知識、しつけのポイントとしつけ方教室の注意事項など。
 - (2) 実技講習 飼い主にとってのぞましい行動を上手にほめることによつてのぞましい行動をふやしていくしつけ
- 10 申込先 佐久保健福祉事務所内動物愛護会佐久支部事務局（Tel.0267-63-4191）へ直接又は電話で申し込むこと。

11 注意事項

グループレッスンに適さない犬は個人レッスンを紹介させていただくことがあります。

農業委員会が改選されました

2月2日に臨時農業委員会が開催され、町長が14名の委員の皆さんを任命いたしました。委員の互選により、会長に芦谷の山口浩氏、会長代理に本村の松本榮雄氏が選出されました。

また、農業委員会が農地利用最適化推進委員2名を委嘱し、遊休農地の発生防止や解消及び、新規就農者の受入れ等について積極的に取り組んでいきます。任期は令和8年2月1日～令和11年1月31日の3年間で、役職・委員につきましては下記のとおりです

農地についてのご相談等がある方は、担当地区の農業委員へお願いいたします。

○農業委員

	氏名	担当地区	役職
1	鷹野 長生	松原	農地委員
2	佐藤 寛司	土 村	農政委員
3	中嶋 悦子	全 域	運営委員
4	宮澤 久人	本間上、本間下、宮下	農地委員
5	篠原 太郎	鎰 掛	農政委員
6	宮澤 岳人	五箇、溝の原	運営委員
7	鷹野 清一	八那池	農地委員
8	木内 喜忠	稲子、芦平	農政委員
9	佐藤 道雄	宿渡、笠原、卒道	運営委員
10	道上 広明	馬流、杉尾	農政委員長
11	井出 雄一	東馬流、本間川	運営委員長
12	井出 紀夫	親沢、川平	農地委員長
13	松本 榮雄	本村、中村、大州	会長代理
14	山口 浩	小海原、芦谷、箕輪、大畑	会 長

○農地利用最適化推進委員

	氏名	担当地区
1	山田 勇一	小海西地区
2	新津 達榮	小海東地区



小海町中小企業振興資金利子補給金について

物価高騰により影響を受けている町内中小企業者の経営安定化を図ることを目的として、令和7年度に中小企業振興資金の利子補給を行っていましたが、これを令和9年度まで延長します。

対象資金	利子補給率	交付決定期限
小海町中小企業振興資金 (※運転資金に限る)	2.0%の全額	令和10年3月31日

- ▶ 1年以内の短期運転資金(利子1.8%)も対象とします。
- ▶ 利子補給は、融資実行の月分から対象となり、年度ごと、年度末に交付されます。
- ▶ 貸付金に延滞がある場合、延滞分の利子は補給の対象となりません。
- ▶ 対象期間中に条件変更をした場合(繰上償還含む)、利子補給はその時点までとなります。
- ▶ 利子に千円未満の端数が生じた場合はこれを切り捨てることとします。

小海都市計画の決定について

かねてより計画してきました小海都市計画公園につきまして、昨年6月からの地区町民意見交換会を皮切りに、地元説明会、地権者説明会、11地区分館単位の地区懇談会、現地説明会等を経て令和7年10月長野県知事事前協議書を提出、都市計画公園素案の閲覧、公聴会と、開催させていただきました。年が明けた令和8年1月計画案の縦覧、長野県知事協議（本協議）の後、知事からの回答は異議なしとの回答を頂き、この3月16日(月)に開催の小海町都市計画の決定について付議した結果、都市計画法に基づき公園は都市計画公園として決定されました。3月17日都市計画決定の告示をいたしました。

主な経過は以下のとおりです。

◆長野県知事事前協議

○期間

令和7年10月27日(月)～

40日間

○回答

令和7年11月25日(火)

◆素案の閲覧

○閲覧期間

令和7年12月1日(月)～

12月15日(月)

○閲覧者

15名 意見書3件

◆公聴会

○日時

令和7年12月20日(土)

○公述人 0名

◆長野県知事協議

○期間

令和8年1月30日(金)～

40日間

○回答

令和8年2月17日(火)

◆小海町都市計画審議会

○日時

令和8年3月16日(月)

○内容

小海都市計画の決定

(小海町の決定 土村公園・八峰公園)

○告示

令和8年3月17日(火)

○告示場所 小海町役場

説明会・意見交換会等

◆町民説明・意見交換会

○令和7年6月25日(火)

9月10日(水)

9月12日(金)

9月24日(水)

◆地区懇談会 (33地区)

○令和7年11月

町内11分館単位で実施

◆公園現地説明会・意見交換会

(児童園児など子供対象)

○令和7年12月14日(日)

○場所

旧小海中学校跡地

(小海中学校グラウンド

北側ちびっこ広場)

○時間 午前10時

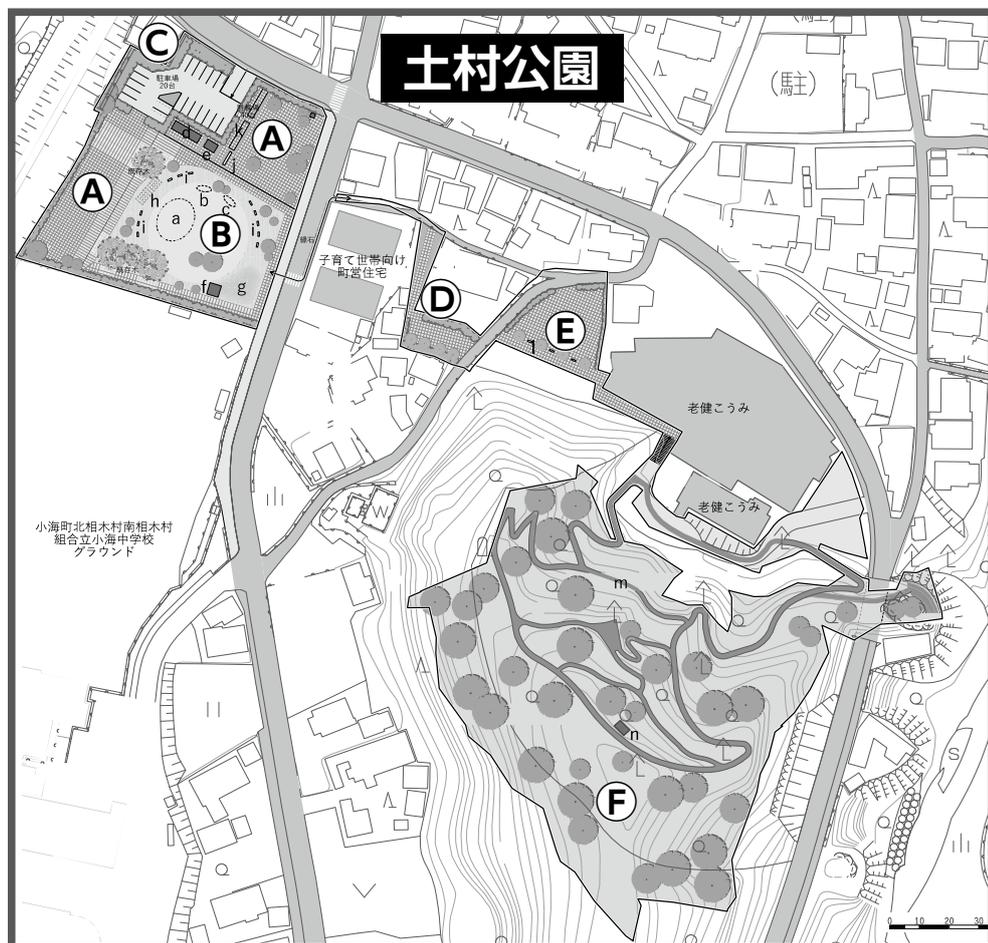
◆遊具等のアンケート調査

○期間

令和8年2月～3月

○小海小学校、

小海保育園



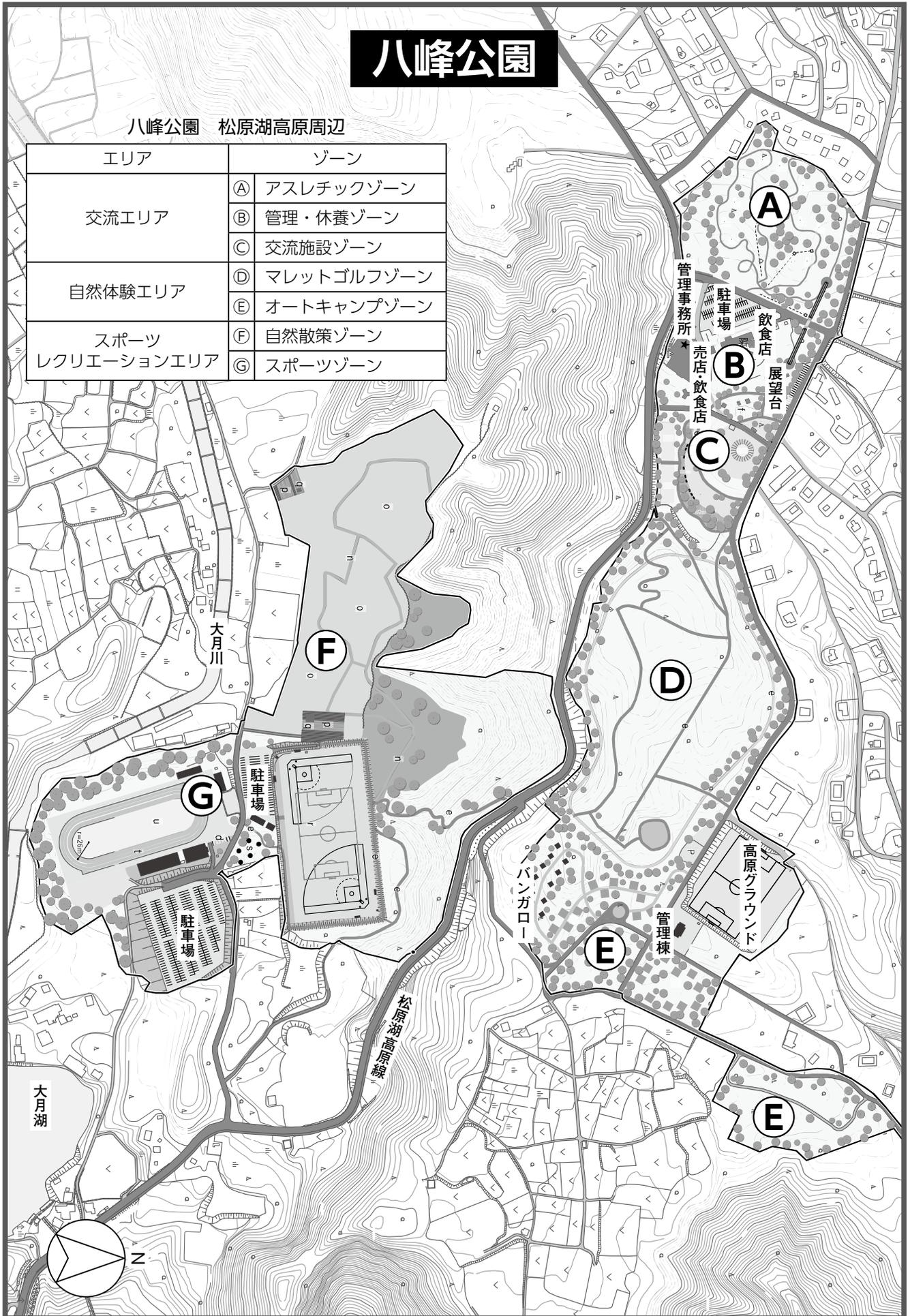
土村公園 小海駅周辺

- A 多目的広場
- B ちびっこ広場
- C 駐車場
- D 四季の小道
- E 多目的広場
- F 歴史の丘

八峰公園

八峰公園 松原湖高原周辺

エリア	ゾーン
交流エリア	① アスレチックゾーン
	② 管理・休養ゾーン
	③ 交流施設ゾーン
自然体験エリア	④ マレットゴルフゾーン
	⑤ オートキャンプゾーン
スポーツ レクリエーションエリア	⑥ 自然散策ゾーン
	⑦ スポーツゾーン



農業者年金に加入しませんか

しっかり積み立て、がっちりサポート安心で豊かな老後を！

農業者なら誰でも入れる「終身年金」です！

- 年間60日以上農業に従事している、国民年金の第1号被保険者（保険料納付免除者を除く。）である20歳以上60歳未満の方又は60歳以上65歳未満の国民年金の任意加入者が加入できます。
- 農業者年金は、積立方式・確定拠出型で少子高齢時代に強い。
- 農業者年金は、経営状況や老後の生活設計に応じて、保険料を加入後いつでも月2万円（35歳未満で政策支援加入の対象とならない方は1万円）～6万7千円の範囲で、千円単位で変更でき、年払いもできます。また、途中で脱退・再加入もできます。なお、脱退した場合、払った保険料は年金を受給するまで運用し続け、加入期間に関わらず、年金として受給できます。（脱退一時金はありません。）
- 80歳前に死亡した場合には、80歳までに受け取る農業者老齢年金の現在価値相当額を一時金として遺族

が受け取れます。＊加入期間等により保険料の払込額を下回る場合があります。

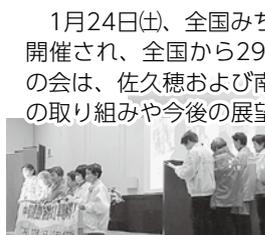
生涯を通じて税制面で大きな優遇措置があります。

- 支払った保険料は、同一生計の家族の分も含めて全額が社会保険料控除の対象となり、所得税・個人住民税・復興特別所得税が節税になります。（支払った保険料の15～30%程度が節税。）
- 保険料の運用益が非課税
- 将来受け取る農業者年金には公的年金等控除が適用されます。
- 死亡一時金は非課税です。

ぜひご夫婦やご家族で加入をご検討いただければいかがでしょうか。

お問い合わせは、農業委員会事務局（電話92-2525）またはJAまでお願い致します。

国土交通省道路局長要望&全国みちづくり女性団体交流会議



1月23日(金)、国土交通省道路局長に対し、中部横断自動車道の早期着工実現を求める要望書と、1,266筆の署名を提出しました。署名活動にご協力いただいた皆様に、心より御礼申し上げます。こうみ女性みちの会では、今後も引き続き要望活動に取り組んでまいりますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

1月24日(土)、全国みちづくり女性団体交流会議が東京都内で開催され、全国から29団体が参加しました。こうみ女性みちの会は、佐久穂および南牧と合同で活動報告を行い、これまでの取り組みや今後の展望について意見交換を行いました。

こうみ女性みちの会では、共に活動していただける会員を随時募集しています。

ご興味のある方は、小海町役場 産業建設課 建設係（TEL：92-2525）まで、お気軽にお問い合わせください。

令和8年度 春季自衛官等募集案内

- | | | |
|--|--|---|
| <p>1 自衛隊一般幹部候補生（大学等から幹部自衛官を目指すコース）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受験資格：
（大卒程度試験）・22歳以上26歳未満の者
・20歳以上22歳未満の者で大学を卒業した者（卒業見込みを含む）
・26歳以上28歳未満で修士課程等を修了者（学位取得見込みを含む）又はこれに相当する者
（院卒者試験）・20歳以上28歳未満の者で修士課程修了者
※ 資格は令和9年4月1日現在 ・受付期間：3月1日(日)～4月3日(金) ・1次試験：4月11日(土)・12日(日)※(12日は飛行要員のみ) | <p>2 幹部候補曹（大学等から曹を通じて幹部自衛官を目指すコース）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受験資格：22歳以上33歳未満の者 ・受付期間：3月1日(日)～4月3日(金) ・1次試験：4月11日(土) | <p>3 一般曹候補生（定年まで勤務したい方に！）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受験資格：18歳以上33歳未満の男女 ・受付期間：3月1日(日)～5月7日(木) ・1次試験：5月16日(土)～24日(日)のうち1日
※オンライン試験 |
|--|--|---|

また、資格等については、条件により異なります。詳しくは自衛官募集ホームページをご覧ください。自衛隊長野地方協力本部上田地域事務所までお問い合わせ下さい。

お問い合わせ先：自衛隊上田地域事務所
 住 所：上田市中央西2-3-13上田法務総合庁舎1F（上田税務署向かい）
 電話・FAX：0268-22-5267

詳しくは
 長野地本

北ハケ岳松原湖温泉



お食事処Information *春*メニュー登場 旨辛サウナ飯~5月12日まで



★辛ねぎ味噌つけ麺 1,480円
たくさんの具材に唐辛子ペーストで和えた辛ねぎをトッピング。八峰定番の濃厚みそ味で提供いたします。



★鶏ハラミの石焼き麻婆飯 1,550円
四川風の特製麻婆ソースに柔らか鶏ハラミを加えた熱々の石焼き麻婆飯です。



★麻婆ラーメン 1,250円
復刻メニューとして前回人気のあった麻婆ラーメンが再登場！



サウナ後におすすめノンアルコールドリンク
★キリンポカリ 450円
炭酸飲料キリンレモンに水分補給に適したポカリスエットとレモンシロップをプラス

替り湯のお知らせ

★イヨシコーラの湯イベント 4月11日(土) 高温浴槽♨️

10種類以上のスパイスや生薬（コーラの実、シナモン、カルダモン、高麗人参など）が使われており、まるで「華やかな薬湯」のような感覚を味わえます。本物のコーラを浴槽に入れているわけではないため、肌がベタつくことはありません。

サウナイベントのお知らせ

★レディースサウナ・イベント開催中 毎月第2・4水曜日 15:00～ 女性サウナ室

★ハーバルマスター「あき」さん 4月8日(水) 15:00～ 女性サウナ室

植物の香りや蒸気を用いたサウナプログラム「ハーバリリチュアル(※1)」や「ウイスキング(※2)」のスペシャリストです。現在はガトーキングダム小海のサウナ施設「SAUNA TEN」を拠点に活動しています。
サウナ・ハーバルカップ・ジャパン出場
自然のハーブや植物を用いたサウナリチュアル(※3)の技術とリラクゼーションを競う大会
2024年 プレゼンテーション部門1位、審査員特別賞
2025年 総合3位



- (※1)「ハーバリリチュアル」は、主にチェコ発祥のサウナプログラムで、天然ハーブの香りと蒸気、そして静寂の中で心身を深くリラックスさせる「サウナの儀式」です。
(※2)「ウイスキング」は、サウナ室で植物の枝葉を束ねたウイスクを使い、身体をたたいたり押し当てたりしながら、植物の香りと温もりに包まれるリラクゼーショントリートメントです。
(※3)「サウナリチュアル」は、サウナストーンにハーブの香りがついた水をかけ、蒸気と香りでお肌を癒すリラクゼーションプログラムです。

★「とまと●あけみ」さん 女性サウナ室 4月4日(土) 13:00～ 15:00～ 17:00～

県内を中心に活動する女性熱波師です。サウナや岩盤浴でのアフグース(熱波ロウリュウ)イベントに登場し「マジシャン熱波師やぎさん」とのコラボレーションでも知られています。(やぎさんの弟子:子やぎ隊) 駒ヶ根市のとまと農家でもあり、自身の栽培した野菜を乾燥させた「ほし☆やさい(乾燥野菜)」も当館にて販売しています。



令和8年度の営業について(予定)

★営業時間 10:00から21:00まで(最終受付20:00)

★メンテナンス休館 5月13日(水)～14日(木) 7月1日(水)～2日(木) 9月2日(水)～3日(木)
11月4日(水)～5日(木) 1月13日(水)～14日(木) 3月3日(水)～4日(木)

★朝風呂営業【GW】5月3日(日)～6日(水・振)【お盆】8月10日(月)～15日(土)

風呂のみ8:00～10:00(2時間) 岩盤浴、サウナ、レストランは通常営業10:00～

★年末年始の営業 12月31日(大晦日)10:00～17:00 受付16:00まで、食事ラストオーダー14:00

1月1日(元旦)大好評につき“初日の出”風呂開催

風呂、サウナのみ 7:00～10:00(3時間) 岩盤浴、レストランは通常営業10:00～
受付16:00まで、食事ラストオーダー14:00

従業員・アルバイト募集

温泉で働いてみたい方、レストラン業務、熱波イベント業務などに興味のある方
繁忙期のアルバイトも募集しています。

詳しくは SNS要チェック

お問い合わせ先

TEL.0267-93-2288

ヤッホーの湯

検索

子育て支援だより

4月の子育て支援教室

お問い合わせ
小海なかよし児童館 92-2580

子育て支援センター事業【乳幼児親子対象】

※参加には申し込みが必要です

★おもちゃランド

・ 4月16日(休) 10時～ 「はじめまして」

★パパママ・カンガルーひろば

・ 4月23日(休) 10時～ 「パステルアート」

児童館事業【小学生対象】

★子ども教室

・ 4月15日(休) 放課後～ 「オリエンテーション・交流会」



小海保育所 令和8年度入園式

日時：4月3日(金) 受付9時～（9時30分開始）

場所：小海保育所

お問い合わせ：小海保育所 TEL 92-2351



子育てサポートボランティアを募集しています

こども課では、ボランティアをしていただける方を募集しています。活動内容は下記の通りです。できる範囲で構いませんので、子どもたちの健やかな成長に、ご協力をいただけたらと思います。ご協力いただける方は小海なかよし児童館（Tel92-2580）までご連絡ください。

*元気な小海っ子見守り隊

安心安全な環境を作るための見守りや声かけ

*子育て孫育てサポート

児童館、保育所、小中学校の行事や日々の活動のサポートなど、次世代を担う子どもたちの育成支援

*学習ボランティア

小学校の授業のサポート



令和8年4月から

こども(誰)でも通園制度が はじまります！

全ての子どもの育ちを応援し、こどもの良質な育環境を整備するとともに、保護者の多様な働き方やライフスタイルにかかわらない形での支援を強化するために創設された制度です。



対象

保育所等に通っていない
0歳6か月～満3歳未満の
お子さん

利用料金

1時間300円

利用時間

お子さん1人あたり
月10時間まで
(1時間から利用できます)

実施場所

小海なかよし児童館

児童手当のお知らせ 監護相当・生計費の負担についての確認書

年度の切り替わりに伴い、①②③すべてに該当する場合、書類の提出が必要です。対象の方には、2月27日にお知らせを郵送しました。届きましたら内容をご確認の上、令和8年3月27日(金)までにご提出ください。

① (ア) または (イ) に該当される方

(ア) 新大学生年代 (平成19年4月2日から平成20年3月31日生まれ) のお子さんがいる方

(イ) 以前ご提出された「監護相当・生計費の負担についての確認書」において、お子さんの卒業予定年月に「令和8年3月」と記入された方

② 対象となる大学生年代のお子さんを、令和8年4月以降も監護し、生計費の相当部分の負担をする予定の方

③ 児童手当支給対象児童を合わせて、お子さんが3人以上いる方

対象の方でお知らせがお手元に届いていない場合は、恐れ入りますが小海なかよし児童館までお問い合わせください。

令和8年度 小海町子育て支援センター事業

子育て支援センターでは、乳幼児とその保護者を対象に、毎月イベントを開催しています。

●おもちゃランド

親子と一緒に活動し、親子のふれあいや遊びを中心とした活動を開催

●パパママ・カンガルーひろば

乳幼児の保護者を対象にリフレッシュをしたり、交流をしたり、子育てを楽しむ活動を開催

令和8年度の年間予定は下記のとおりです。参加を希望される方は、小海なかよし児童館へご連絡ください。

時間 10:00~11:30

月	日	事業名	内容	場所	月	日	事業名	内容	場所
4	16(木)	おもちゃランド	はじめまして	小海児童館	10	10(土)	おもちゃランド	保育園の運動会へ行こう	小海保育所
	23(木)	パパママ・カンガルーひろば	お楽しみワークショップ①			22(木)	パパママ・カンガルーひろば	お楽しみワークショップ④	小海児童館
5	21(木)	おもちゃランド	お散歩		11	8(日)	子育てフェスタ	みんな集まれ！子育てフェスタ	
	28(木)	パパママ・カンガルーひろば	アクティブにいこう①			11(木)	おもちゃランド	やきいも会	
6	4(木)	おもちゃランド	保育園へ行こう①	小海保育所	12	3(木)	パパママ・カンガルーひろば	お楽しみワークショップ⑤	
	18(木)	パパママ・カンガルーひろば	夏物リサイクル	小海児童館		22(木)	おもちゃランド	クリスマス会	
7	9(木)	パパママ・カンガルーひろば	お楽しみワークショップ②		1	21(木)	おもちゃランド	保育園へ行こう！②	小海保育所
	23(木)	おもちゃランド	水あそび			28(木)	パパママ・カンガルーひろば	アクティブにいこう②	小海児童館
8	27(木)	おもちゃランド	水あそび		2	2(木)	おもちゃランド	鬼は外	
9	3(木)	パパママ・カンガルーひろば	お楽しみワークショップ③			18(木)	パパママ・カンガルーひろば	お楽しみ会	
	10(木)	おもちゃランド	ピクニック		3	4(木)	おもちゃランド	大きくなったね	

※日程が変更になる場合もありますので、おたより『すくすく』や防災無線等でご確認ください。



No.224

〈編集・発行〉社会福祉法人 小海町社会福祉協議会 / 〒384-1103 長野県南佐久郡小海町大字豊里805番地 TEL. 92-4107(代) FAX. 92-2457

令和7年度 ご近所支え合い講座を行いました！

3月7日総合センターにおいて、令和7年度のご近所支え合い講座が行われました。講師に佐久市の佐久平駅前メンタルクリニック院長中村公哉氏、一般社団法人健康福祉広域財団 代表理事中村崇氏、小海町地域包括支援センター 保健師新井愛氏の三名をお招きし、「学んで備えよう軽度認知症MCI」～いつでもできる認知症予防体操～と題して講演をしていただきました。

軽度認知症MCIとは、物忘れが増える、計画が立てられない、何度も同じことを尋ねる、注意力、意欲の低下など、認知機能の低下は見られるが、日常生活にはそれほど支障が見られない状態をいいます。



誰もが不安になりますが、早期に気づき、適切な対応をするだけで、予防することができます。まずはかかりつけの医師に相談してみましよう。そして中村崇氏に予防体操を教えていただいた他、ヨガインストラクター佐藤氏に座ったまま出来るヨガの呼吸法を紹介していただきました。また新井保健師に小海町の現状と事例を話していただき、安心して自立した日常生活を送れる参考になったのではと思います。ご参加いただきありがとうございました。

感想 (一部紹介)

- ・積極的に社会参加をして体操等も続け、認知症予防に努めようと思いました。
- ・70代で初期症状が現れるケースが多いことがわかりました。
- ・町に1人暮らしの高齢者が426人と知り、ご近所の支え合いが特に必要になると感じました。
- ・運動等の集まりがあったら、参加してもらえよう声をかけたいと思った。
- ・認知症になったご本人は不安や恐怖や孤独を感じていることがわかった。
- ・ヨガの呼吸法でも予防できることを知り、体操も併せてMCI予防に努めたいと思います。
- ・楽しく話が聞けました。支え合いを考える良い機会になりました。

東御市ボランティア連絡協議会と 交流会を行いました



3月6日、小海町総合センター多目的ホールにて、小海町ボランティア連絡協議会と東御市ボランティア連絡協議会との交流会が行われました。

きっかけは、東御市側から小海町ボランティア連絡協議会に加入している団体に関心を寄せていただいたことでした。人口も規模も違いますが、地域に対する思い、姿勢は同じです。時間が足りない程、充実した交流会となりました。

現在、小海町ボランティア連絡協議会には14団体が加入しており、約130名のボランティアさんに活動していただいています。ボランティアっていうと身構えてしまうかもしれませんが、普段、皆さんがしていることもボランティアかもしれません。ちょっとした時間にちょっとだけ、挨拶だって声掛けだってちょっとしたボランティア。この“ちょっと”が受け取る側にとってうれしいのです。私にもできるかも、と思った方は社協までご連絡ください。お待ちしております。

小海町社会福祉協議会 92-4107

～水曜日のふらっとカフェからのお知らせ～

毎週開催している中学生の放課後の居場所「水曜日のふらっとカフェ」では、卒業を迎える3年生の皆さんを送る特別な会を開催しました。参加した3年生たちと一緒に、お菓子やピザ作りを行い、みんなで美味しくいただきながら、楽しい思い出話に花が咲きました！3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます！これからも活躍されることを応援しています！



新学期が近づくこの時期、1・2年生の皆さんもぜひ「水曜日のふらっとカフェ」へ遊びに来てください！毎週水曜日の放課後に、勉強や宿題をしたり、友達と遊んだり、時にはお菓子作りなどの楽しいイベントも開催しています。

中学生ならどなたでも気軽に参加OKです！事前申込もありませんので、ふらっと遊びに来てください！皆さんの参加をお待ちしています♪

- 場 所：小海町総合センター内ふらっとカフェ
- 利用時間：毎週水曜日 15：30～18：00（出入りは自由です）

小海町高原美術館 ニュース

春の展覧会情報

小海町高原美術館の春の展覧会「島州一タ

ブローへ向けた精神」が四月四日(土)から五月三十一日(日)まで開催されます。「タブロー」はフランス語で「絵画」を意味する言葉であり、一〇〇点を超える絵画を展示します。

島州一【一九三五―二〇一八】は、七〇～八〇年代にパフォーマンスや実験的な版画で高く評価されました。その後、九四年に東御市に移住し、アトリエを構えます。そのきっかけは、

浅間山の雄大なパノラマ風景の美しさに魅了されたからであり、信州の自然や生活環境は作品にも大きな影響を与えました。

長野の地に住み、四半世紀をかけて挑んだ絵画表現は苦悩と喜びの繰り返しであつたといいますが、カフルでユニークな絵画の数々はどれも素晴らしく、大変見応えがあります。この機会にぜひ美術館で絵画鑑賞をしませんか？展覧会初日、一四時からオープンニングイベントとギャラリートークを開催します。



フォトニュース



2月22日(日)小海駅において冬のこうみワイン祭りが開催されました。500名を超える皆さまが小海町産のワインを堪能していました。(写真提供：ノーマンズ)



3月17日(火)小海小学校卒業式が行われました。小学校生活を経て成長した皆さんの姿が見られました。

小海の自然

山菜 (27)

文・写真/故 畠山久紀

ツクシ (スギナ) トクサ科

4月中旬～5月中旬



野原や荒地、土手や道路わきなどに生える多年草で、日当たりのよい、酸性のやせ地を好む。ツクシは春先に伸びだし、高さ10～20cmとなり、先に2～4cmの孢子穂(頭)をつける。茎の節のところには“はかま”と呼ばれる鞘状の葉がある。スギナはツクシと同じ地下茎から、ツクシが枯れた頃、芽を出し始める。高さ30～40cmで、細い枝が輪生し、枝の節に小さく退化した葉を鞘状につける。

●食べ方

ツクシが出たばかりで頭が固いものは、はかまをとり除く。孢子が開いて頭が柔らかいものは、頭とはかまをとり除く。水でよく洗い、しんなりする程度にゆでて、流水に10～20分さらして水切りする。おひたし、酢のもの、あえもの、汁の実、煮ものによい。天ぷらは生のまま使う。スギナは、葉のような枝が伸びる前の、ごく若いものを摘みとり、いったんゆでてから細かく切って佃煮にする。